

2025 年9月 25 日

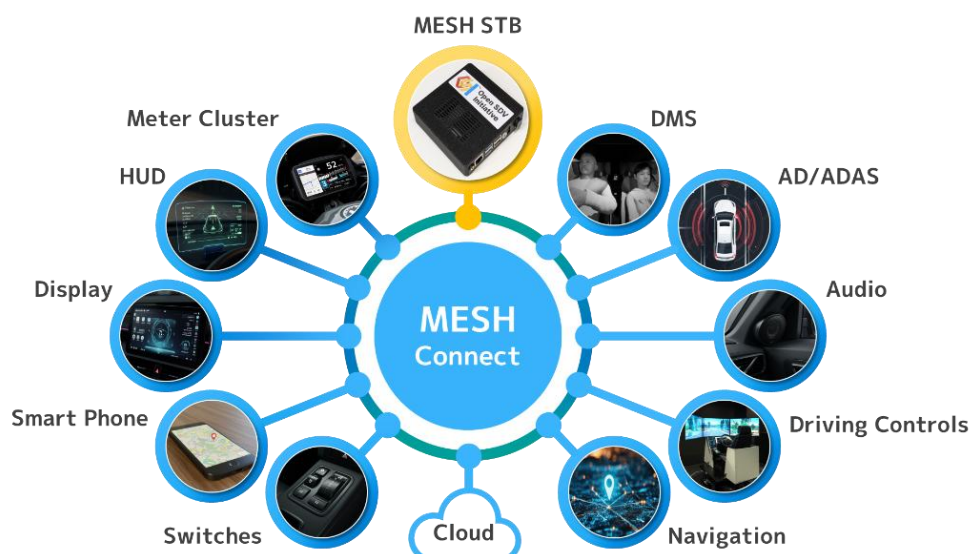
報道関係者各位
プレスリリース株式会社ヴィッツ
(証券コード: 4440)**モビリティ領域の産学共創プロジェクト Open SDV Initiative が提唱する
SDV 体験シミュレーション環境「MESH」開発に参画**

株式会社ヴィッツ(本社: 名古屋市中区 代表取締役: 服部 博行 以下、「当社」)は、名古屋大学発の産学共創プロジェクト「Open SDV Initiative(リーダー: 名古屋大学大学院情報学研究科教授 高田 広章、以下「OSDVI」)」が提唱する SDV のあり方を体験できるシミュレーション環境「MESH」の開発に参画しました。当社は、長年にわたり培ってきた自動車向けソフトウェア開発およびシミュレータ開発の知見を活かし、SDV の価値を高めるために不可欠な「リアルなソフトウェア体験」と「開発のためのシミュレーション環境」を提供してまいります。

今後も業界と連携しながら未来のモビリティ社会を共に創り上げ、SDV 開発の進化に継続的に貢献してまいります。

■MESH が引き寄せる SDV 実現とモビリティのあるべき姿

MESH は、ソフトウェアによって機能や価値が更新される自動車「SDV」が創造する、未来の移動体験実感のためのシミュレーション環境です。OSDVIを構成する名古屋大学の「工学的アプローチ」と、参加企業の「体験的アプローチ」の融合により、モビリティのあるべき姿を実現するための実践的環境を構築します。MESH はビークル API を使用する実車と同じ動作をします。これにより開発者は、実車を準備することなく SDV 向けのアプリケーションの開発と動作シミュレーションが可能になります。



■ヴィッツが担う役割

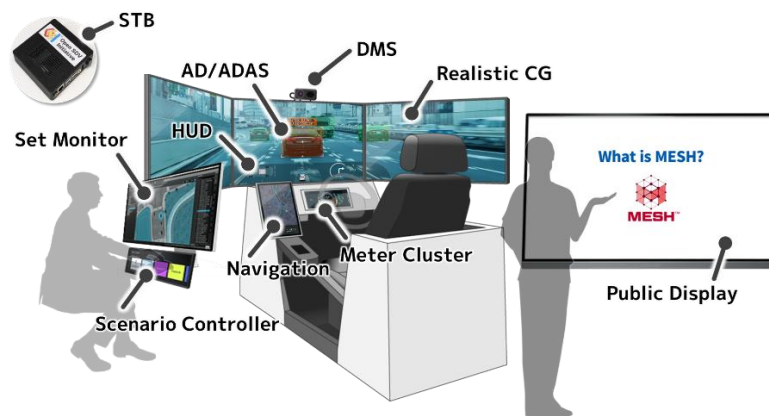
ヴィッツは、リアルタイム 3D シミュレーション技術を活用したソフトウェア検証用環境の開発を通じて本プロジェクトに貢献いたします。車両本体を中心に、ドアや窓の開閉や車内空間を三次元で再現し、実際に動かすことが可能な環境を構築します。これにより、直感的に理解できる体験型シミュレータを提供し、SDV のソフトウェア開発を支援してまいります。

また当社は、「半歩先の技術で人々の生活を豊かにする」「安心・安全で豊かな未来社会をソフトウェアの力で実現する」ことを大切に、今後も本プロジェクトをはじめとしたさまざまな取り組みを通じて、未来のモビリティ社会の発展に貢献してまいります。

■参考

EdgeTech+ 2025 にて MESH 実機を初出展

11 月に横浜で開催される EdgeTech+ 2025 に OSDVI は出展し、MESH の実機を初展示します。



<イベント概要>

EdgeTech+ 2025 (<https://www.jasa.or.jp/expo/>)

日時：2025 年 11 月 19 日(水)～21 日(金)10:00～17:00 (20 日(木)のみ 18:00 まで)

会場：パシフィコ横浜

ブース：TOPPERS パビリオン内 Open SDV Initiative (名古屋大学 大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター)

MESH 体感シナリオ：

- ・ SDV の体験価値を確認できるベースシナリオ
- ・ 安全運転動作の改善による保険料低減シナリオ
- ・ DMS と連携した音声によるエンターテインメントおよび運転支援シナリオ、など

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ヴィッツ

IR 担当窓口：佐藤・服部(孝) TEL: (052)-950-5868 Mail: ir-kanri@witz-inc.co.jp